

平成23年度第8回教育研究評議会議事要旨

日時 平成23年12月14日（水）13：27～14：27
会場 本部管理棟第1会議室
出席者 吉村学長（議長）、吉岡、熊田、西田、中田、池村、本橋、小川、立花、
齊藤、今野、川東、笠原、四反田、河谷、浅沼、神谷、菊地各評議員
欠席者 荻原評議員
陪席 後藤理事
監事 渡部、小林各監事

議事

1. 平成23年度第7回教育研究評議会議事要旨の確認
第7回教育研究評議会議事要旨が確認された。

2. 審議事項

- (1) 国立大学法人秋田大学における学内諸規則の制定等に関する規程の制定について
熊田理事から資料により説明があり、了承された。
- (2) 国立大学法人秋田大学における教育系職員の任期に関する規程の一部改正について
熊田理事から資料により説明があり、了承された。また、本規程の一部改正については、持ち回りによる経営協議会審議及び役員会で最終審議される予定である旨の発言があった。
- (3) 懲戒の審査について
熊田理事から席上配付資料により、本学職員の扶養手当不適正受給に対する懲戒の処分として戒告とする旨の説明があり、了承された。なお、懲戒実施の上は、国立大学法人秋田大学における懲戒の公表基準に基づき公表するとの発言があった。

3. 連絡・報告事項

- (1) 平成24年度大学入試センター試験実施要項について
吉岡理事から資料により報告があり、実施に際して各学部へ協力依頼があった。
- (2) 平成24年度秋田大学個別学力検査等実施要項について
吉岡理事から資料により報告があり、実施に際して各学部へ協力依頼があった。
- (3) 平成23年度学内補正予算について
後藤理事から、資料により報告があった。

- (4) 平成23年度秋田大学（手形地区）総合防災訓練の結果及び課題について
後藤理事から資料により報告があり、実施に対する謝辞があった。また、アンケート調査結果から昨年度よりも改善が見られたことが分かったが、留学生・外国人教員のために英語等のアナウンスが必要との意見があり、周知方法についての調査を経て検討したい旨の報告があった。
- (5) 平成24年度科学研究費助成事業－科研費－申請状況について
西田理事から資料により、申請しなかった研究者の状況調査とともに、応募資格の見直しを含め申請率アップに向けた検討をしている旨の報告があった。
学長から、応募資格者の母数算定の際に、登録された名誉教授等に対して申請の意思確認をする必要があるとの発言があった。
- (6) 美郷町商工会との産学連携に関する覚書の締結について
西田理事から資料により報告があった。
- (7) 公的資金の経理に関する調査について
西田理事から資料により報告があり、未回収者について再確認作業を行った上で文部科学省に報告書を提出する旨の説明があった。
- (8) 学長手持ち人件費による教員の配置について
学長から資料により、ベンチャーインキュベーションセンター教員の配置について報告があった。
- (9) 国立大学協会臨時学長等懇談会について
学長から資料により説明があった。
- (10) 第33回北東北国立3大学連携推進会議連携協議会について
熊田理事から資料により、来年度の当番校が秋田大学となること及び危機管理対応に関する連携のあり方として3大学でホットラインの構築を検討してはどうかとの意見があった旨の報告があった。
- (11) 東京サテライト月間業務報告について
学長から資料により報告があった。

4. その他

- 学長及び熊田理事から、既に新聞報道されている本学職員の現金收受疑惑及び旅費二重取り等に関する疑惑の2件の事案について説明があった。
学長から、本日付けでそれぞれ調査委員会を設置し、学内規則に則って早急に調査を開始することとした。

- 小川工学資源学研究科長から、工学資源学部学生の窃盗事件について、停学3か月とする処分を行ったことの報告と陳謝があった。
- 次回教育研究評議会は、1月11日（水）13時30分から開催することとした。

以 上